



「戦争は心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」

！世界遺産見学バスツアー第5弾！

斑鳩の里へのバス旅行

4月4日月曜日

芦屋ユネスコ協会・恒例春の一日旅行



今回は、国宝であり、1993年にユネスコから世界遺産に指定された法隆寺を中心に、斑鳩の里に点在する寺々を散策した。

芦屋をバスにて8時30分に出発し、阪神高速、第2阪奈を經由して、10時前に法隆寺南大門駐車場に到着した。駐車場から徒歩で、朱塗りの南大門(国宝)を経て中門(国宝)に至り、中門を入ると正面中央にエンタシス様式を持つ列柱が並ぶ創建当初の遺構が目に入った。法隆寺、別名斑鳩寺の創建は推古14年(606)と日本書紀に記されている。現在の法隆寺は創建時の建物が火災に会い天智9年(670)に再建された物と伝えられている。

13 万平方米(m²)の寺域内には世界最古の木造建築物が立ち並び、創建当時の偉容を誇っている。その姿は、我々が小学校の遠足で見た時のそのままで、偉容と共に我々に安らぎを与えるものでした。ここでは、芦屋から我々のツアーに同行した3人の専門学芸員(大学院博士課程の学生)から、歴史的、建築学的な切り口から一般のガイドブックには無い、学問的で貴重な話を聞き、殊更に世界文化遺産の重みを深くした。

昼食は茶道の祖である片桐石州の名で知られている苔むす庭の慈光院境内において、勿論精進料理であり、今年初めて採れたゼンマイがソバと共に供せられた。飯には、近くで採れた土筆飯が、また天ぷらにはラッキョの揚げ物が添えられていた。春の香り一杯の昼食でした。



昼食後は、休憩の後、石州斎が建てた奈良益地を借景とする茶室に導かれ、“抹茶”を頂きながら大名茶の心を満喫した。寺と云うより大名茶人好みの書院、茶室、名庭と云っても過言ではない。昔日の大名文化に想いを馳せる一時でした。

次に訪れたのは、小粒ながら切れ味の良い世界文化遺産の法起寺でした。この寺は法隆寺を構成する一寺で、推古15年(607)創建と云われ、境内には高さ24m、創建時より1300年の日本最古の三重塔があり、その姿は講堂の仏像と共に飛鳥時代の面影を色濃く残している。

最後に訪れたのは法起寺から約700m離れた法輪寺で、春の暖かい日射を精一杯に浴びた美しい三重塔を持っている。この塔は昭和19年に落雷で焼失したが、昭和50年幸田露伴の娘幸田文(あや)らの助力で再建された昔ながらの工法で再建されている。

法隆寺相式の七堂伽藍を備えた大寺院で、止利仏師の作になる諸仏像は重要文化財である。仏の裏側からは仏の内部木組が詳しく見る事が出来る、数少ない寺院でもありました。

法輪寺を最後に、一路大和路を後に、午後5時前には全員無事芦屋に帰着することが出来ました。

(見学ツアー特別委員長 森隆資記)

芦屋ユネスコ協会総会案内

今年も下記の要領で2005年度総会を開催いたします。是非ご出席下さい。

日時 : 2005年6月24日(金) 18:00~21:00

場所 : 芦屋市民センター 301号室

内容 : 芦屋ユネスコ協会総会

記念講演(講師: 芦屋在住スペイン人 フランシスコ・J・マンチンゲイェス氏)

会員交流懇親会(芦屋市民センター 多目的室)

会員の皆様には後日ご案内の往復葉書を送付いたしますので、恐れ入りますがご欠席の方は、返信葉書の委任状に署名捺印下さいますようお願い致します。(事務局)

部会報告とお知らせ

2005年度最初のA.U通信ですが、実際の事業計画に関しましては、来る6月24日の総会において予算などと共に検討され、承認を得ることとなりますので、次号の掲載となります。総会には是非お出掛けくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

事業部会

- ◇ 芦屋ユネスコ協会の活動をより充実させるべく2005年度事業計画を検討中。
- ◇ ご提案、ご意見、部会員を募集しています。

交流部会

- ◇ 年間を通じて、会員の交流を原則として活動している。
- ◇ 2004年度は6月の総会と懇親会、12月の講演会&親睦会。
- ◇ 4月行事として今回1面に掲載した世界文化遺産の見学バスツアーを企画・運営した。
- ◇ 2005年度の事業計画を検討中。

育成部会

- ◇ 2003年度より芦屋市立図書館友の会に賛助して子供たちに向けて、ユネスコについてのお話及びビデオ鑑賞を行っている。
- ◇ 2005年度の事業計画を検討中。

協調連携団体からのお知らせ

レディス・セミナーハウス

毎月第3火曜日 11時～13時半、芦屋ラポルテ本館3階山村サロンにて、レディス・セミナーハウスを開催しております。昼食は大阪の老舗「花外楼」の特別美味しいお弁当が戴けます。

ビジター参加が可能ですのでご希望の方はセミナーの5日前までに事務局にご連絡下さい。

(参加費：10,000円、昼食代を含みます、男女を問いません)

また入会ご希望の方は事務局にお問い合わせください。(事務局 Tel: 38-2091 Fax: 38-2089)

事務局連絡

<会員現況> (3月31日現在)

特別会員 15名

維持会員 33名

普通会员 122名

学生会員 2名

団体会員 1団体

合計会員数 172名+1団体

<お願い>

◇同封しております「2005 年度会費納入のお願い」をご参考の上、期日までにお振込み戴きますよう、よろしくお願いいたします。資金面でのご協力を重ねてお願いいたします。

◇芦屋ユネスコ協会の会員でいてくださることに感謝しております。

会員の役目 (①は出来る限り、②③④にも出来るだけご協力を！)

①会員を毎年**更新**する。(年会費がユネスコ活動の原動力になります。)

②会の**催し物**に参加する。(会員同士の親睦や平和的交流・も大きな目的です。)

③会の**活動に参加**する。(積極的なご協力により会が活性化します。)(随時受付)

・寄付金(事務局又は役員にお届けください)

・書き損じ・未使用葉書(事務局又は役員にお届けください)

・新入会員勧誘活動(事務局又は役員にご連絡ください)

④会の**活動に企画・運営**の立場で参加する。

・中心的に参加する。(委員会活動など。事務局又は役員にお申出下さい)

・準備などのお手伝いをする。(活動スタッフなど。事務局又は役員にお申出下さい)

編集後記：今年の桜は殊のほか美しく陽光に映え、ライトアップにも凛とした姿を惜しみなく見せていたように感じられました。これからは若葉が輝きを増してくる季節です。芦屋ユネスコ協会もまた一段と輝く年としたいものです。(Y. E.)